

交 流 推 進 部

1. 部総括表

部名：交流推進部
(単位：千円)

番号	課名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
7-1	交流推進課	(51,756) 1,539,785	(49,993) 1,338,220	177,248	(1,763) 24,317	
7-2	観光振興課	(2,402,983) 3,178,153	(2,271,004) 3,022,197		(131,979) 155,956	
7-3	交通政策課	(51,702) 1,824,956	(51,438) 1,548,797	268,630	(264) 7,529	
7-4	空港振興課	(86,446) 874,123	(80,665) 851,088	11,678	(5,781) 11,357	
7-5	県産品振興課	350,525	318,093		32,432	
	部計	(2,592,887) 7,767,542	(2,453,100) 7,078,395	457,556	(139,787) 231,591	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

2. 課総括表

課名：交流推進課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-1-1	給与費	238,016	237,316		700	交流推進課職員の給与費 給料119,606、職員手当等75,415 共済費42,295
7-1-2	交流推進事務費	10,058	9,680		378	交流推進課の運営等に要する経費
7-1-3	県立公園等維持 管理事業	(8,145) 107,899	(8,145) 102,908	3,981	1,010	県立公園施設整備等事業 主要施策の成果の概要 (7-1-3)に記載
7-1-4	栗林公園特別会 計繰出金	108,200	100,788		7,412	一般会計から栗林公園特別会計へ 繰り出すもの
7-1-5	県立公園施設整 備事業	(39,061) 79,877	(37,298) 74,039	3,799	(1,763) 2,039	県立公園施設整備等事業 主要施策の成果の概要 (7-1-3)に記載
7-1-6	瀬戸大橋記念公 園管理運営等事 業	161,868	150,313	11,504	51	瀬戸大橋記念公園の管理運営に要 する経費
7-1-7	坂出緩衝緑地管 理運営事業	(3,850) 57,153	(3,850) 57,032		121	坂出緩衝緑地の管理運営に要する経費の うち、坂出緩衝緑地施設整備事業を主要 施策の成果の概要(7-1-3)に記載
7-1-8	栗島海洋記念公 園管理運営事業	106,748	4,425	102,314	9	栗島海洋記念公園の管理運営に要 する経費
7-1-9	コンベンション 開催等による交 流推進事業	(700) 45,333	(700) 41,720		3,613	交流推進事業 主要施策の成果の概要 (7-1-9)に記載
7-1-10	地域密着型ス ポーツ応援事業	67,636	67,350		286	交流推進事業 主要施策の成果の概要 (7-1-9)に記載
7-1-11	世界レベル競技会 関連事業	874	12		862	2025年世界陸上競技選手権大会の 事前合宿誘致に要する経費
7-1-12	サンポート高松 交流拠点施設等 管理事業	416,708	355,329	55,650	5,729	サンポート高松交流拠点施設等の 管理運営に要する経費
7-1-13	駐車場事業特別 会計繰出金	139,415	137,308		2,107	一般会計から駐車場特別会計へ繰 り出すもの
	課計	(51,756) 1,539,785	(49,993) 1,338,220	177,248	(1,763) 24,317	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R6.3.31現在)

課名：交流推進課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内 職員数	定数外 職員数	合 計 職員数	備 考
交流推進課	(7) 25	[1] 4	[1] (7) 29	市併執職員1名、育児休業1名
栗林公園観光事務所	15	11	26	育児休業1名
合計	(7) 40	[1] 15	[1] (7) 55	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[]内書きにより、当該所属以外で勤務する者を()外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>県立公園施設整備等事業（7-1-3）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>栗林公園については、本来の魅力である庭園美を生かし、春・秋のライトアップ等のイベントを開催するなどして、国内外からの来園者の満足度向上を図った。</p> <p>また、県立公園については、清掃、草刈りの日常の維持管理や施設改修・修繕を行い、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 栗林公園活性化事業（39,574千円 栗林公園特別会計）</p> <p>①南湖での和船周遊</p> <p>船頭の解説を聞きながら約30分かけて南湖を一周する和船の運航を行った。</p> <p>②春・秋のライトアップ</p> <p>平成13年秋から実施しており、秋のライトアップについては、期間中の夜間入園者数が歴代3位となった。</p> <p>③庭師のガイドツアー（ゼロ予算事業）</p> <p>栗林公園の日々の手入れを、解説付きで案内するとともに、参加者に庭木の手入れのポイントをアドバイスするガイドツアーを5月、10月に実施した。</p> <p>④大名庭園サミット高松大会開催事業</p> <p>国の特別名勝指定70周年を迎えた栗林公園において「大名庭園サミット」を開催した。</p> <p>(2) 県立公園等施設整備維持管理事業（158,145千円）</p> <p>①県立公園等維持管理事業（100,256千円）</p> <p>県立公園における松くい虫薬剤防除やシロアリ対策などの維持管理等を行った。</p> <p>②県立公園施設整備事業（54,039千円）</p> <p>栗林公園の掬月亭改修に伴う基本設計、琴弾公園の園路改修、桃陵公園の園路改修等を行った。</p> <p>③坂出緩衝緑地施設整備事業（3,850千円）</p> <p>緑地ポンプ等の更新を行った。</p>	<p>令和5年度の栗林公園の入園者数は、円安の進行や高松空港における国際線の通年運航・増便等によるインバウンドの増加に伴い、令和4年度比119.4%と増加した。</p> <p>入園者数（内訳：外国人入園者数）</p> <p>令和3年度 306,399人(2,944人)</p> <p>令和4年度 577,588人(29,423人)</p> <p>令和5年度 689,856人(144,755人)</p> <p>春・秋のライトアップ夜間入園者数</p> <p>令和5年 春 21,071人</p> <p>秋 30,291人</p> <p>和船の乗船者数</p> <p>令和3年度 9,698人</p> <p>令和4年度 22,525人</p> <p>令和5年度 27,906人</p> <p>県立公園について、効率的な維持管理及び計画的な施設整備や改修工事等ができた。</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>交流推進事業（7-1-9）</p> <p>1. 趣旨・概要 交流人口の拡大に向けて、コンベンションをはじめとするMICEやクルーズ客船の誘致、地域密着型スポーツチームの活用に取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) コンベンション開催等による交流推進事業 (41,720千円)</p> <p>① コンベンション開催等支援事業（20,493千円） 県内のコンベンション施設等を利用した国際会議、全国大会及び学会等を誘致したほか、サンポート高松におけるにぎわい創出のため、補助を行った。 (i) コンベンション等開催支援事業 県内で開催される国際会議、全国大会及び学会の誘致を促進するため、開催者に対し補助を行った。 (ii) サンポート高松交流推進事業 サンポート高松のにぎわい創出を目的として、(公財)高松観光コンベンション・ビューローが行うサンポート高松にぎわい創出事業等について、補助を行った。</p> <p>② MICE誘致推進事業（5,974千円） 「香川県MICE誘致推進協議会」に負担金を拠出し、同協議会の取組みを通じて、MICE開催者への誘致活動、県内で開催するMICEの開催支援、MICE啓発セミナー等を実施した。</p> <p>③ クルーズ客船誘致推進事業（15,253千円） クルーズ客船の高松港への誘致を図るため、クルーズ船社等への誘致活動を行うとともに、寄港時の歓迎イベントを実施した。 (i) 誘致活動の実施 クルーズ船社や旅行代理店等を訪問し、高松港へのクルーズ客船の誘致に努めた。 (ii) 歓迎イベントの実施 クルーズ客船の寄港時に、郷土色豊かなアトラクション等を実施し、歓迎した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>MICEの参加者数 (人)</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1420 571"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>42,382</td> <td>64,699</td> <td>66,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>MICE開催件数 (件)</p> <table border="1" data-bbox="941 649 1420 907"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>111</td> <td>169</td> <td>205</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和5年度交付実績 10件 (国際会議4件、全国大会及び学会6件)</p> <p>クルーズ客船の高松港への寄港実績 令和5年度：16回（初寄港4回）</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	42,382	64,699	66,000	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	111	169	205
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
42,382	64,699	66,000											
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
111	169	205											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(2) 地域密着型スポーツ応援事業 (67,350千円)</p> <p>①香川プロスポーツサポート事業 (36,900千円)</p> <p>県と17市町で構成する「香川県地域密着型スポーツ活用協議会」に負担金を拠出し、地域密着型スポーツチームの地域に根差した活動の促進を図った。</p> <p>(i)交流事業</p> <p>各種スポーツ教室やイベントへの選手派遣を行ったほか、試合会場における地域特産品のPRや住民の招待等を行うホームタウンデーを実施した。</p> <p>(ii)情報発信事業</p> <p>小中学生向けキャリア教育動画等の作成・配信を行ったほか、県内4つの大学の学生と3つのプロスポーツチームが連携した「4×3プロジェクト」を実施し、若者が集まる場所でのポスター掲示や、ことでの車両展示等を行い、幅広い世代に向けたPRを行った。また、チームが遠征先で実施した本県をPRする活動に対して補助を行った。</p> <p>(iii)地域密着型支援による応援機運醸成事業</p> <p>キャリア教育を学ぶ機会の創出やボランティア人材の育成を図ることを目的として、県内小学生を対象に、試合やイベント運営等を体験してもらい、職業体験イベントを実施した。また、公式戦の施設使用料及びシャトルバスの運行経費に対する助成や、中四国のJリーグチームの自治体との連携イベントを実施した。</p> <p>②地域密着型スポーツ魅力向上事業 (29,917千円)</p> <p>様々な地域資源を活用したイベントや情報発信により、試合観戦の魅力向上と観戦機運の醸成に努めるとともに、ファンと選手との交流などを通じて球団の魅力発信に取り組んだ。</p> <p>③イベント開催による交流推進事業 (533千円)</p> <p>地域密着型スポーツチームを活用した本県のPRを行うほか、四国4県連携による優秀選手表彰などにより、地域密着型スポーツチームの認知度向上に努めた。</p>	<p>各チーム合計の観客動員数 令和5年シーズン：90,326人</p> <p>選手派遣実績 令和5年度：52件</p> <p>ホームタウンデー開催実績 令和5年度：24試合(8市3町)</p>

2. 課総括表

課名：観光振興課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-2-1	戦略的観光情報発信事業	55,213	53,606		1,607	主要施策の成果の概要(7-2-1)に記載
7-2-2	観光施設等情報環境維持管理事業	1,390	1,084		306	県有の観光施設や交通施設に設置したWi-Fiスポットの維持管理及び広報に要する経費
7-2-3	「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業	(2,402,983) 2,735,456	(2,271,004) 2,592,622		(131,979) 142,834	主要施策の成果の概要(7-2-3)に記載
7-2-4	滞在型観光推進事業	29,547	27,004		2,543	主要施策の成果の概要(7-2-4)に記載
7-2-5	魅力ある観光地づくり推進事業	14,680	14,680			観光客受入態勢整備事業 主要施策の成果の概要(7-2-5)に記載
7-2-6	癒しの四国観光推進事業	39,620	39,589		31	広域観光推進事業 主要施策の成果の概要(7-2-6)に記載
7-2-7	観光振興対策推進事業	26,003	21,986		4,017	(公社)香川県観光協会への人的・財政的支援に要する経費
7-2-8	他県連携事業	1,719	1,155		564	観光誘客について、連携を図っている岡山県及び石川県との観光PR活動に要する経費
7-2-9	瀬戸内ブランド推進事業	26,548	26,331		217	広域観光推進事業 主要施策の成果の概要(7-2-6)に記載
7-2-10	給与費	201,648	200,967		681	観光振興課職員の給与費等 給料101,209、職員手当等 63,935、共済費35,823
7-2-11	観光事務費	3,705	3,697		8	観光振興課の運営等に要する経費
7-2-12	観光客の利便性・満足度向上事業	23,534	20,668		2,866	観光客受入態勢整備事業 主要施策の成果の概要(7-2-5)に記載
7-2-13	新しい香川に出合う旅誘客キャンペーン事業	19,090	18,808		282	戦略的観光情報発信事業 「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業 主要施策の成果の概要(7-2-1)、(7-2-3)に記載
	課計	(2,402,983) 3,178,153	(2,271,004) 3,022,197		(131,979) 155,956	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R6.3.31現在)

課名：観光振興課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
観光振興課	[2] (3) 26	[1] 3	[3] (3) 29	(公社)香川県観光協会派遣1名 (一社)せとうち観光推進機構派遣1名 (一社)四国ツーリズム創造機構派遣1名 市町併執職員1名 育児休業1名
合計	[2] (3) 26	[1] 3	[3] (3) 29	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[]内書きにより、当該所属以外で勤務する者を()外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>戦略的観光情報発信事業（7-2-1）</p> <p>1. 趣旨・概要 旅行先や購入先として「選ばれる香川」を目指し、本県の認知度及びブランド力の向上に継続的に取り組むとともに、首都圏などを中心とした県外市場に向けて効果的な情報発信を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) うどん県アート県ブランドプロモーション事業 (23,691千円) 本県の認知度やブランド力の向上を図るため、テレビ、雑誌等、各種媒体に本県のコンテンツが取り上げられるようパブリシティ活動を行うとともに、企業と連携したPRや雑誌での広告等による情報発信を行った。</p> <p>(2) デジタルマーケティング観光誘客推進事業 (24,672千円) SNSを中心に本県をPRする動画等を配信し、広告から香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」や旅行予約サイトへの誘導や、サイト閲覧者の情報を分析することでより効果的な広告配信を行い、誘客促進を図った。</p> <p>(3) ウェブ観光情報発信事業（5,243千円） 本県への誘客促進を図るため、観光スポット、地元グルメ、アクセスなど観光客等が必要とする旬できめ細かな観光情報を香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」で提供した。</p> <p>(4) 魅力発見ハッシュタグキャンペーン事業 (2,988千円) 訪れた本県の観光地等で写真を撮影し、「#（ハッシュタグ）」に指定する言葉を付けてSNSに投稿した観光客等に、抽選で県産品等の景品が当たるキャンペーンを実施し、認知度の向上や県外からの誘客促進を図った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="922 315 1321 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,770</td> <td>8,987</td> <td>10,171</td> </tr> </tbody> </table> <p>パブリシティ活動 WEB・新聞等：掲載件数 319 件 テレビPR：8本 約 109 分</p> <p>SNSフォロワー数 X：16,738人 Instagram：34,735人 Facebook：5,891人</p> <p>「うどん県旅ネット」アクセス数 (ページビュー数)：年間 6,355,715 件</p> <p>第1期投稿数：4,764 第2期投稿数：3,046 合計：7,810</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	7,770	8,987	10,171
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)					
7,770	8,987	10,171					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>「うどん県。それだけじゃない 香川県」誘客促進事業（7-2-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 県内全域に観光客の誘致を図るため、琴平、栗林公園、屋島、小豆島といった老舗観光地を中心に、イベントや情報発信などを行う誘客キャンペーンを実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 旅行商品誘客促進事業（2,277千円） 本県への誘客促進を図るため、県内での宿泊を伴うバスツアーの造成経費の一部を助成した。</p> <p>(2) サイクリング誘客促進事業（1,856千円） サイクリストの誘致を図るため、基幹ルート及び地域ルートに掲載した全県版パンフレットと、エリア（東讃・小豆・高松・中讃・西讃）ごとのパンフレットを配布するとともに、サイクルオアシス（休憩所）の整備に対し補助するなど、サイクリストの受入環境を整備した。</p> <p>(3) 観光需要回復支援事業（311,844千円） 個人旅行について、全国旅行支援等の終了による観光需要の落ち込みを緩和し、断続的な観光需要を喚起するため、本県への旅行に対する助成を行った。</p> <p>(4) 島へ行こうキャンペーン事業（15,820千円） 県民をはじめ多くの観光客に、多島美を誇る瀬戸内海の素晴らしさを改めて感じてもらい、島を訪れるきっかけづくりや、島を含めた本県への誘客促進を図るため、島お手伝い旅などの新ツアーの造成や、高松港での交流イベント等を実施した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="922 315 1318 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,770</td> <td>8,987</td> <td>10,171</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="922 551 1318 707"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,240</td> <td>4,366</td> <td>4,891</td> </tr> </tbody> </table> <p>バスツアー：70件 4,486人</p> <p>サイクルオアシス補助件数：5件</p> <p>かがわ割NEXT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：全国（47都道府県） ・利用人数：169,606人 <p>安藤忠雄講演会 参加者：345人 島お手伝い旅 参加者：75人 島滞在旅 参加者：836人 (宿泊：54人/日帰り：782人) 島クルーズ旅 宿泊 2コース10人 日帰り 10コース71人 交流イベント：3日間 延べ約19,000人</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	7,770	8,987	10,171	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	3,240	4,366	4,891
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
7,770	8,987	10,171											
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
3,240	4,366	4,891											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(5) 新たな旅行需要開拓事業 (5,641 千円)</p> <p>大阪・関西万博が開催される 2025 年に向け、瀬戸内海、アート、遍路等のコンテンツを生かした旅行商品の造成やプロモーション活動による新たな市場を開拓するため、国内航空路線誘致に向けた航空会社や旅行会社に対する働きかけや、富裕層の誘客促進に向けた旅行会社に対する F AM ツアーを実施した。</p>	<p>国内航空路線誘致に向けた市場開拓 意見交換：2回（仙台、札幌） 観光PRイベント：1回（札幌） 富裕層向け旅行会社に対する F AM ツアー：5社</p>
<p>(6) 県内宿泊等促進事業 (2,271,004 千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、落ち込んだ旅行需要を喚起するため、本県への旅行に対する助成を行うとともに、土産物店、観光施設等で利用可能なクーポンを発行し、観光関連消費の喚起を図った。</p>	<p>新うどん県泊まってかがわ割（全国旅行支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：R4/10/11～R5/10/31 ・対象：全国（47 都道府県） ・利用人数：997,410 人（全期間） （うち R5 年度 500,463 人）

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																		
<p>滞在型観光推進事業（7-2-4）</p> <p>1. 趣旨・概要 観光圏整備法に基づき認定を受けた「香川せとうちアート観光圏」において、本県への誘客・滞在につなげるため、市町や市町観光協会、観光事業者などと連携し、圏域での周遊・連泊の促進や、来訪者への情報発信などに取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 香川せとうちアート観光圏滞在促進事業 (8,273 千円)</p> <p>①体験型旅行商品の造成・農泊推進 観光コンテンツの造成及び農泊の推進に関するワーキンググループを設置し、観光客の滞在を促進するコンテンツの造成に向けた検討や農泊推進のための広報等を行った。</p> <p>②観光地域づくりに資する人材の育成 地域の観光振興を担う人材として、観光庁が認定する「観光地域づくりマネージャー」のステップアップ研修に本県のマネージャーを派遣した。</p> <p>(2) 魅力あるコンテンツ造成支援事業（7,800 千円） 市町や民間事業者等が行う、地域の資源を活用した魅力ある観光コンテンツの新規造成や磨き上げに要する経費の一部を補助した。</p> <p>(3) 新しい観光スタイル推進事業（5,931 千円） 個人旅行の加速化など、変化する観光ニーズに対応するため、オンライントラベルエージェントと連携し、体験型旅行商品の造成、販売強化を行った。</p> <p>(4) 弘法大師空海御誕生 1250 年祭を活用した誘客促進事業（5,000 千円） 弘法大師空海御誕生 1250 年祭にあわせ、総本山善通寺を中心に実施された各種関連イベントへの支援や、情報発信を行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="932 309 1331 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,770</td> <td>8,987</td> <td>10,171</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="932 551 1331 714"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,240</td> <td>4,366</td> <td>4,891</td> </tr> </tbody> </table> <p>県外観光客観光消費金額（暦年） (億円)</p> <table border="1" data-bbox="932 826 1331 990"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,077</td> <td>1,311</td> <td>1,189</td> </tr> </tbody> </table> <p>補助件数：9 件 補助対象事業の延べ来場者数：約 21,000 人</p> <p>商品造成数：8 商品 造成した商品の購入者数：186 人</p> <p>弘法大師空海御誕生 1250 年祭関連行事集客数：約 65 万人</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	7,770	8,987	10,171	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	3,240	4,366	4,891	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	1,077	1,311	1,189
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																	
7,770	8,987	10,171																	
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																	
3,240	4,366	4,891																	
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																	
1,077	1,311	1,189																	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																		
<p>観光客受入態勢整備事業（7-2-5）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>本県を訪れる観光客の満足度と利便性の向上を図るため、おもてなし力の向上や、魅力ある観光情報の提供、Wi-Fi スポットの整備など、観光客の受入態勢の充実・強化を行った。</p> <p>また、魅力ある観光地づくりを推進するため、観光香川おもてなし運動を推進し、全県的なおもてなしの機運の醸成を図った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 外国人観光案内所運営事業（16,171千円）</p> <p>来訪する外国人観光客の利便性の向上等を図るため、多言語（英語、中国語、韓国語）での対応や、県内はもとより国内の幅広いエリアを対象とした観光案内を行った。また、JR高松駅の駅ビル完成に伴い、同駅構内にあった観光案内所を移転リニューアルした。</p> <p>(2) 魅力ある観光地づくり推進事業（14,575千円）</p> <p>県と市町、観光協会等が連携して、地域資源の掘り起こしや「まち歩き」を推進するための「てくてく通信」の発行、観光実態調査などを実施するとともに、全県的なおもてなし運動を展開し、タクシー乗務員や観光業務従事者向けに「おもてなし研修会」を開催するなど、観光客の満足度の向上を図り、魅力ある観光地づくりを推進した。</p> <p>(3) 観光客の利便性・満足度向上事業（4,497千円）</p> <p>①観光パスポートの発行</p> <p>県内観光地の周遊・滞在を促進するため、周遊スタンプラリーや連泊キャンペーン、県内飲食店等における消費拡大のためのクーポンの企画などを掲載した観光パスポート（「うどん県おもてなしパスポート」）を増刷した。</p> <p>②観光施設等のトイレの洋式化</p> <p>観光施設等のトイレの洋式化を推進するため、その整備に要する経費の一部を助成した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 309 1326 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,770</td> <td>8,987</td> <td>10,171</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 533 1326 696"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,240</td> <td>4,366</td> <td>4,891</td> </tr> </tbody> </table> <p>外国人延宿泊者数（暦年）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 757 1326 920"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>34</td> <td>445</td> <td>818</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域観光ガイド育成研修 ：6回 延べ39人参加</p> <p>おもてなし研修会 ：6回 51人参加</p> <p>まち歩きツアー（春・秋） ：149コース 延べ4,514人参加</p> <p>発行部数：53,000部</p> <p>補助施設数：6施設</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	7,770	8,987	10,171	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	3,240	4,366	4,891	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	34	445	818
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																	
7,770	8,987	10,171																	
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																	
3,240	4,366	4,891																	
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																	
34	445	818																	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>広域観光推進事業（7-2-6）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>激化する地域間競争に打ち勝つとともに、域内交流を活発にするため、四国4県と民間事業者などで構成する（一社）四国ツーリズム創造機構と連携し、四国の観光情報の発信や誘客を行うなど、観光の広域化を図った。</p> <p>「瀬戸内ブランド推進事業」では、瀬戸内海に面する7県（兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県）や民間事業者などで構成する（一社）せとうち観光推進機構と連携し、瀬戸内の魅力を観光資源としてブランド化し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、国内外への情報発信や瀬戸内の魅力を体感する環境整備等を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 癒しの四国観光推進事業（39,589千円）</p> <p>①ブランディング戦略</p> <p>総合観光イベントである「ツーリズムEXPOジャパン2023」での情報発信を行った。</p> <p>また、国際的な認証団体グリーン・デスティネーションズが実施する「世界の持続可能な観光地TOP100選」に、初めて丸亀市が選出された。</p> <p>②マーケティング戦略</p> <p>航空会社とのタイアップキャンペーンの実施や、四国版観光アプリ「しこくり」の機能改修を実施し、利便性向上を図った。</p> <p>また、首都圏・関西圏の旅行会社・運輸会社等を対象に四国観光商談会を開催した。</p> <p>(2) 瀬戸内ブランド推進事業（26,331千円）</p> <p>①誘客戦略</p> <p>送客力がある欧米豪の現地旅行会社等を招請したFAMツアーの実施や、WEBサイト・SNS等を活用した情報発信を行った。</p> <p>②地域の魅力づくり戦略</p> <p>せとうちエリアを高付加価値なインバウンド観光地にするため、マスタープランの策定及び観光地経営を行う体制の整備を行った。</p> <p>せとうち地域周遊ルートに対応するスルーガイド育成・認定事業を行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 353 1326 510"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,770</td> <td>8,987</td> <td>10,171</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 593 1326 750"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,240</td> <td>4,366</td> <td>4,891</td> </tr> </tbody> </table> <p>「JAL麗らか四国キャンペーン」誘客実績数：延べ14,497人</p> <p>「ANA誘遊四国キャンペーン」誘客実績数：延べ2,150人</p> <p>欧米豪旅行会社等のFAMツアー：2回（対象3社）</p> <p>SNS閲覧件数：延べ375万件</p> <p>ガイド育成数：延べ55人</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	7,770	8,987	10,171	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	3,240	4,366	4,891
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
7,770	8,987	10,171											
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
3,240	4,366	4,891											

2. 課総括表

課名：交通政策課

(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-3-1	運輸事業振興助成費	960,627	730,030	230,380	217	主要施策の成果の概要 (7-3-1)に記載
7-3-2	交通政策課運営費	142,384	142,042		342	交通政策課の運営に要する経費 給料68,931、職員手当等43,253 共済費25,943
7-3-3	地域公共交通確保維持改善事業等	(51,702) 680,255	(51,438) 636,223	38,250	(264) 5,782	主要施策の成果の概要 (7-3-3)に記載
7-3-4	瀬戸大橋関連事業費等	41,690	40,502		1,188	主要施策の成果の概要 (7-3-4)に記載
	課計	(51,702) 1,824,956	(51,438) 1,548,797	268,630	(264) 7,529	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R6.3.31現在)

課名：交通政策課

(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
交通政策課	(1) 18	1	(1) 19	
合計	(1) 18	1	(1) 19	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属以外で勤務する者を()外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>運輸事業振興助成費（7-3-1）</p> <p>1. 趣旨・概要 物流・人流の基幹的役割を担う運輸事業の振興や維持を図るため、運輸事業の振興の助成に関する法律に基づき運輸事業振興助成交付金を関係団体に交付したほか、事業者に対して支援を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 貨物自動車運送業支援事業（518,163千円） 燃油価格高騰により、物流の基幹的役割を担う貨物自動車運送業者が厳しい経営状況に置かれていることを踏まえ、安全で安定した貨物輸送の維持を図るため、支援金を支給した（普通貨物自動車3万円/台、小型貨物自動車2万円/台、軽貨物自動車1万円/台）。</p>	<p>効果・評価</p> <p>令和6年3月末時点で延べ1,631事業者、18,736台の貨物自動車に対して支援金を支給し、安全で安定した貨物輸送の維持が図られた。</p>						
<p>地域公共交通確保維持改善事業等（7-3-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 利便性と結節性に優れた県全体の地域公共交通ネットワークの構築に向けて、鉄道の安全性向上、生活交通路線バスや離島航路の維持確保などに取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 地域公共交通確保維持事業（354,818千円） ①バス運行対策費等補助事業 (i) 地域間幹線系統確保維持費等補助（109,881千円） ・路線維持費補助 4事業者 17系統 ・車両減価償却費等補助 4事業者 35台 (ii) 準幹線系統確保維持費等補助（60,899千円） ・路線維持費補助 5市3町 38系統 ②離島航路運営費等補助（181,038千円） ・国指定 7事業者 7航路 ③UDタクシー普及促進モデル事業（3,000千円） ・11事業者 15台</p> <p>(2) 地域公共交通バリア解消促進等事業（216,790千円） ①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業（194,806千円） 鉄道の安全性向上のため、高松琴平電気鉄道(株)が実施した安全輸送設備の更新に対し補助を行った。 ②バリアフリー化設備等整備事業（21,984千円） 高齢者・障害者等の利便性及び安全性向上のため、高松琴平電気鉄道(株)が実施した挿頭丘駅のエレベーター整備及び陶駅のスロープ整備に対し補助を行った。</p>	<p>3. 指標 主な公共交通機関利用者数（千人）</p> <table border="1" data-bbox="941 952 1428 1209"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31,306</td> <td>33,574</td> <td>38,224</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域公共交通確保維持改善協議会等において策定された生活交通確保維持改善計画等に対する支援を行い、地域公共交通の確保・維持が図られた。</p> <p>鉄道利用者の利便性及び安全性の向上が図られた。</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	31,306	33,574	38,224
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)					
31,306	33,574	38,224					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(3) 地域公共交通特別支援事業 (43,458 千円)</p> <p>①鉄道施設老朽化対策事業 (32,309 千円) 鉄道施設の倒壊等による被害の未然防止のため、四国旅客鉄道㈱が実施した栗林高架橋高欄の長寿命化に資する改良事業に対し補助を行った。</p> <p>②ことんでん沿線地域公共交通総合連携計画推進事業 (11,149 千円) 利便性向上や利用環境改善のため、高松琴平電気鉄道㈱が実施した太田・仏生山駅間の新駅整備及び栗林公園・仏生山駅間の複線化事業に対し補助を行った。</p> <p>(4) 国際コンテナ貨物集荷促進事業 (5,439 千円) 荷主及び船社等に対するポートセールスや広報活動を行うとともに、新規・大口荷主への助成を行った。</p> <p>(5) 公共交通機関調査検討事業 (15,718 千円)</p> <p>①地域交通ネットワークの充実・強化 県全域を対象とした地域交通に関するマスタープランとなる「香川県地域公共交通計画」を策定したほか、公共交通機関利用促進のための県民への情報提供、専門家等による協議会や先進事例の勉強会の開催等を行った。</p> <p>②四国の新幹線整備啓発事業 四国4県の行政や議会、経済界で連携し、四国の新幹線導入に向けた機運醸成のため、勉強会やイベント等を開催した。また、令和5年度は、新幹線開業による広域的な人流拡大に関する効果の推計等を行い、啓発用リーフレットを作成した。</p> <p>③国等への要望 四国の新幹線導入、公共交通への支援、離島への航路の存続に向けた支援について国に対して要望した。</p>	<p>鉄道施設の老朽化による倒壊等による被害の未然防止が図られた。</p> <p>利用者拡大等に向け、新駅の整備や複線化を進めた。</p> <p>ポートセールス訪問企業 55 社 助成件数：34 件</p> <p>機運醸成イベント等の開催や要望活動等により、四国の新幹線の実現に関する理解促進が図られた。</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>瀬戸大橋関連事業費等（7-3-4）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>瀬戸大橋の料金水準の維持や瀬戸大橋関連島しょ部の活性化を図るため、関係自治体と連携して、利用促進や島しょ部への交通手段の確保に取り組んだ。</p> <p>また、令和5年度末までの時限措置となっていた本四高速を含めた「全国共通料金制度」について、令和6年度以降も継続するよう国に対して要望し、令和16年度末までの継続が決定した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 瀬戸大橋開通 35 周年記念事業（22,780 千円）</p> <p>令和5年4月10日に瀬戸大橋が開通35周年を迎えるにあたり、関係機関と連携しながら記念事業を実施した。</p> <p>①せとうち島旅フェス共催イベント(R5.5.21~7.31)</p> <p>本四高速と連携して与島で開催した「せとうち島旅フェス」の共催事業として、与島や観光地などを巡るスタンプラリー等を7月末まで実施した。</p> <p>②瀬戸大橋開通 35 周年記念海上花火大会(R5.8.11)</p> <p>地元坂出市が開催した「さかいで大橋まつり」と連携し、四国最大級となる 15,000 発の花火大会を実施した。</p> <p>(2) 島しょ部交通対策等事業（15,371 千円）</p> <p>瀬戸大橋関連島しょ部の活性化を図るため、坂出市が実施する島民及び路線バスの瀬戸大橋通行料金軽減対策に対し、補助を行った。</p> <p>①島民の通行料金軽減対策費補助</p> <p>本州四国連絡高速道路(株)が35%、坂出市が45%を負担し、県は坂出市に対して負担額の1/2を補助した。</p> <p>・市事業費：24,935 千円、県補助額：12,467 千円</p> <p>②瀬戸大橋路線バスの通行料金軽減対策費補助</p> <p>本州四国連絡高速道路(株)が30%割引を実施、坂出市は割引後の通行料金相当額を負担し、県は坂出市に対して負担額の1/2を補助した。</p> <p>・市事業費：5,809 千円、県補助額：2,904 千円</p> <p>(3) 瀬戸大橋関連事業費（2,274 千円）</p> <p>与島第二駐車場の維持管理を行った。</p>	<p>効果・評価</p> <p>応募数：約 3,200 件</p> <p>来場者数：約 10 万人</p> <p>島民の通行料金軽減や瀬戸大橋路線バスの運行維持など、島民の交通手段確保が図られた。</p>

2. 課総括表

課名：空港振興課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-4-1	「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業	12,817	12,507		310	主要施策の成果の概要(7-4-1)に記載 国内線(成田線)誘客促進事業
7-4-2	観光客受入態勢整備事業	8,405	7,872		533	主要施策の成果の概要(7-4-2)に記載 外国人観光客受入環境向上事業
7-4-3	国際観光推進事業	447,068	442,363		4,705	主要施策の成果の概要(7-4-3)に記載 国際観光推進事業のうち、外国人観光案内所運営事業、外国人観光客受入環境向上事業を主要施策の成果の概要(7-4-2)に記載
7-4-4	公共交通機関調査検討事業	7,349	7,321		28	高松空港の機能強化のための調査事業等に要する経費
7-4-5	高松空港振興対策事業	(86,446) 398,484	(80,665) 381,025	11,678	(5,781) 5,781	主要施策の成果の概要(7-4-5)に記載
	課計	(86,446) 874,123	(80,665) 851,088	11,678	(5,781) 11,357	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価		
<p>「うどん県。それだけじゃない 香川県」誘客促進事業（7-4-1）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>県内全域に観光客の誘致を図るため、琴平、栗林公園、屋島、小豆島といった老舗観光地を中心に、イベントや情報発信などを行う誘客キャンペーンを実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 国内線（成田線）誘客促進事業（12,507千円）</p> <p>若年層を主なターゲットとし、ジェットスターと連携した各種キャンペーンやインスタグラム等SNSを利用した情報発信など、成田-高松線を活用した本県への誘客を図る観光プロモーションを実施した。</p> <p>また、機内誌「ジェットスター・マガジン」への観光情報の掲載やインフルエンサー（ジェットスター・アンバサダー）を活用した情報発信など、本県の認知度を高め、訪問意欲を向上させる取組みを行った。</p>	3. 指標		
	県外観光客数（暦年）（千人）		
	基準値 （R4）	実績値 （R5）	目標値 （R7）
	7,770	8,987	10,171
	延宿泊者数（暦年）（千人）		
	基準値 （R4）	実績値 （R5）	目標値 （R7）
3,240	4,227	4,891	
<p>ジェットスター利用者数：256,600人</p>			

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>観光客受入態勢整備事業（7-4-2）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>本県を訪れる観光客の満足度と利便性の向上を図るため、多言語コールセンターの運営や、地域通訳案内士や県内事業者を対象とする講習会の開催など、観光客の受入態勢の充実・強化を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 外国人観光客受入環境向上事業（7,872千円）</p> <p>外国人観光客の本格的な受入れに向けて、多言語コールセンターの運営による県内の観光施設、宿泊施設、飲食店等への多言語通訳・翻訳サービスの支援、地域通訳案内士や県内事業者を対象とする講習会などを行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>外国人延宿泊者数（暦年）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 315 1406 477"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>34</td> <td>445</td> <td>818</td> </tr> </tbody> </table> <p>多言語通訳・翻訳コールセンターの利用状況：登録事業者数：54件、3月末までの利用実績：通訳160件、翻訳581件 講習会の開催 2回 延べ73人</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	34	445	818
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)					
34	445	818					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																																				
<p>国際観光推進事業（7-4-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 観光香川の魅力を海外に向けて情報発信するとともに、旅行会社等の招請や旅行博への出展等の誘客活動を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) ビジット香川誘客重点促進事業（435,670千円）</p> <p>①韓国 公式SNS（インスタグラム）やブログ、新聞やテレビ等の各種メディアを活用した継続的な情報発信や、韓国のインフルエンサーや旅行会社の招請などを行った。</p> <p>②中国 公式SNS（微博、微信、小紅書）や上海春秋旅行社と連携したライブ中継による情報発信、在上海日本総領事館での四国観光セミナーへの参加などを行った。</p> <p>③台湾 公式SNS（フェイスブック等）による情報発信や県内観光事業者と現地旅行会社との商談会の実施、「台北国際旅行博(ITF)」等への出展などを行った。</p> <p>④香港 公式SNS（フェイスブック等）や各種メディア、インフルエンサーを活用した継続的な情報発信、「香港国際旅行博覧会(ITE)」への出展などを行った。</p> <p>⑤その他 公式SNS（フェイスブック）を活用した継続的な情報発信や旅行会社等へのセールスコール、「タイ国際旅行博(TITF)」への出展などを行った。</p> <p>(2) 国際イベント等を活用した誘客対策事業 (6,693千円) (一社)せとうち観光推進機構や東京観光財団、近隣県等と連携し、商談会の開催や、旅行会社やメディアの招請などを行った。</p> <p>(3) 外国人観光客受入環境向上事業（7,872千円）（再掲）</p>	<p>3. 指標</p> <p>外国人延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="927 309 1410 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>34</td> <td>445</td> <td>818</td> </tr> </tbody> </table> <p>外国人延宿泊者数（暦年）（従業者数10人以上の施設）</p> <table border="1" data-bbox="927 678 1410 1585"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年実績値 (人泊)</th> <th>前年比 (倍)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>韓国</td> <td>85,660</td> <td>17.6</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>34,430</td> <td>19.5</td> </tr> <tr> <td>台湾</td> <td>106,880</td> <td>45.5</td> </tr> <tr> <td>香港</td> <td>40,310</td> <td>14.1</td> </tr> <tr> <td>タイ</td> <td>2,760</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>ベトナム</td> <td>720</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>アメリカ</td> <td>14,630</td> <td>6.7</td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>5,540</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>オーストラリア</td> <td>6,830</td> <td>10.7</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	34	445	818		R5年実績値 (人泊)	前年比 (倍)	韓国	85,660	17.6	中国	34,430	19.5	台湾	106,880	45.5	香港	40,310	14.1	タイ	2,760	5.9	ベトナム	720	1.1	アメリカ	14,630	6.7	フランス	5,540	8.3	オーストラリア	6,830	10.7
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)																																			
34	445	818																																			
	R5年実績値 (人泊)	前年比 (倍)																																			
韓国	85,660	17.6																																			
中国	34,430	19.5																																			
台湾	106,880	45.5																																			
香港	40,310	14.1																																			
タイ	2,760	5.9																																			
ベトナム	720	1.1																																			
アメリカ	14,630	6.7																																			
フランス	5,540	8.3																																			
オーストラリア	6,830	10.7																																			

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>空港振興対策事業（7-4-5）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>香川県の経済の活性化や拠点機能の向上のため、高松空港における国内路線網及び国際路線網の維持拡充や施設整備を図った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 航空ネットワーク振興対策事業（250,238千円）</p> <p>県民全体の交通利便性の確保や地域間の経済・文化交流の手段としての航空ネットワークを維持、拡充させるため、既設路線の利用促進や新規路線の開設について航空会社へ要望を行うなど、以下の事業に対して、経費の負担等を行った。</p> <p>①広報・要望活動等</p> <p>高松空港のホームページ等における既設路線の広報活動を行うとともに、国に対し、空港のグランドハンドリングの人材確保・育成等の要望を行った。</p> <p>②東京(羽田・成田)線</p> <p>羽田線においては、若年層向けに運賃割引キャンペーンを実施したほか、首都圏で県産品を販売するとともに香川県の魅力を紹介するポップアップストアを設置した。成田線においては、若年層をターゲットとしたWeb広告等による利用促進や、県内専門学校でのイベント等を活用した路線PRに努めた。</p> <p>③那覇線</p> <p>就航30周年を記念しての搭乗キャンペーンやイベントを開催したほか、WEBを使った情報発信、沖縄でのウェディングサポートキャンペーン等を実施し、利用促進等に努めた。</p> <p>④ソウル線</p> <p>Webを活用した各種キャンペーンを行うなど、利用促進を図るとともに、新聞・雑誌など様々な媒体を活用して、毎日運航の周知に努めた。</p> <p>⑤上海線</p> <p>高松空港株式会社が主催するイベントでの路線PRや、令和6年4月からの運航再開を周知するチラシを配布した。</p> <p>⑥台北線</p> <p>旅行会社に対する広告支援やパンフレット作成の助成を行うなど利用促進に努めたほか、県内外の書店でのPRイベント開催などのプロモーションを行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>定期航空路線利用者数（万人）</p> <table border="1" data-bbox="927 315 1410 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>133</td> <td>181</td> <td>199</td> </tr> </tbody> </table> <p>国内線の利用者数について、羽田線は、前年度比116.8%の1,198,078人、成田線は、前年度比117.5%の256,600人、那覇線は、前年度比164.9%の107,294人となった。</p> <p>ソウル線は、デイリー運航になったこと等により、利用者数は、対前年度比646.4%の134,977人となった。</p> <p>上海線は、9月に再開したが再度運休になったことにより、対前年度比皆増の840人となった。</p> <p>台北線は、春節や花見需要を見込んで2月からデイリー運航になったこと等により、対前年度比677.7%の66,680人となった。</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	133	181	199
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)					
133	181	199					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>⑦香港線 大学の文化祭やショッピングモールでPRイベントを開催して利用促進を図ったほか、高松空港リムジンバスのラッピング広告を行ってPRに努めた。</p> <p>(2) 直轄空港整備費負担金 (130,787 千円) 国管理空港である高松空港において国が行う整備事業に要する経費の一部について、空港法第6条による負担を行った。</p>	<p>香港線は週3便で運航され、3月から週5便に増便されたことにより、対前年度比742.6%の48,330人となった。</p> <p>滑走路端安全区域 (RESA) 整備に向けて、本体工事着手に向けた工事用道路 (東側区間) の工事に着手した。</p>

2. 課総括表

課名：県産品振興課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-5-1	給与費	114,809	114,434		375	県産品振興課職員の給与費 給料60,940、職員手当等34,554 共済費18,940
7-5-2	県産品振興事務費	5,294	5,161		133	県産品振興事業推進のために要する経費
7-5-3	香川の逸品戦略的販路拡大事業等	81,243	52,726		28,517	主要施策の成果の概要 (7-5-3)に記載
7-5-4	県産品海外輸出戦略協議会運営費	133	117		16	関係団体等との県産品認知度向上と販路拡大に関する情報交換及び輸出課題の検討会に要する経費
7-5-5	伝統的工芸品等販路拡大事業	16,493	16,017		476	主要施策の成果の概要 (7-5-5)に記載
7-5-6	「かがわの食」Happyプロジェクト事業	34,198	32,966		1,232	主要施策の成果の概要 (7-5-6)に記載
7-5-7	全国年明けうどん大会開催事業	33,280	31,966		1,314	主要施策の成果の概要 (7-5-7)に記載
7-5-8	香川県産品アンテナショップ機能強化事業	13,872	13,744		128	主要施策の成果の概要 (7-5-8)に記載
7-5-9	東京アンテナショップ運営事業	50,644	50,487		157	主要施策の成果の概要 (7-5-9)に記載
7-5-10	高松空港ビル等県産品PR事業	559	475		84	高松空港ビルにおける県産品PRコーナーの運営に要する経費
	課計	350,525	318,093		32,432	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R6. 3. 31現在)

課名：県産品振興課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
県産品振興課	(20) 14	[1] 1	[1] (20) 15	(一財) かがわ県産品振興機構派遣1名
合計	(20) 14	[1] 1	[1] (20) 15	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[]内書きにより、当該所属以外で勤務する者を()外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>香川の逸品戦略的販路拡大事業等（7-5-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 国内の首都圏等の大消費地や、近隣アジア諸国などの海外市場をターゲットに、総合的な情報発信や販売活動を行い、県産品のブランド力の強化と戦略的な販路開拓・拡大を推進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 県産品販路拡大推進事業（28,362千円） 首都圏や関西圏の大消費地をターゲットに、百貨店等での香川県フェアの開催や、卸・仲卸業者が有する販売ルートの活用により、量販店やレストランへの販路拡大を図るとともに、首都圏百貨店でのギフトカタログ等を活用するなど、多様な販売チャネルの確保に努めた。 また、首都圏等のレストランシェフ・バイヤー等を対象とした試食会の開催などにより、香川の優れた食材の積極的な情報発信を行った。</p> <p>(2) 海外販路開拓推進事業（16,099千円） 近隣アジア諸国等をターゲットに、国・地域ごとの輸入制度等に応じて選定した輸出品目について、現地百貨店等でのフェアの開催等を通じて認知度の向上に努めたほか、輸出入業者や関係団体との連携を強化し、継続的な販売促進と新たな販路の開拓に取り組んだ。 また、グローバル企業の株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（PPIH）と本県産品の海外への販路拡大に関する連携協定を締結し、北米輸出拡大に向けた輸出セミナー及び交流相談会を開催したほか、香港の6店舗において、試食・試験販売を実施した。</p> <p>(3) 県産品情報発信強化事業（7,518千円） 県産品ポータルサイト「LOVEさぬきさん」を活用し、県産品の魅力を写真や動画、SNSなどでタイムリーに伝えるとともに、食のインフルエンサーを活用したデジタルプロモーションを実施したほか、県産オリーブを使用した県産品の認証制度に取組み、百貨店等でPRフェアを実施するなど、県産品の認知度向上とブランド化に取り組んだ</p> <p>(4) 県産品コンクール開催事業（747千円） 県産品の商品開発を促進するとともに、県を代表する県産品の掘り起こしを行うことを目的に、県産品を集めたコンクールを実施した。（21回目）</p>	<p>3. 指標 県産品の国内販売額（県サポート実績）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 353 1410 510"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,004,239</td> <td>2,084,116</td> <td>2,364,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>百貨店等フェア開催店舗数 令和3年度実績：延べ65店 令和4年度実績：延べ128店 令和5年度実績：延べ108店</p> <p>レストランフェア開催店舗数 令和3年度実績：7店 令和4年度実績：12店 令和5年度実績：13店</p> <p>県産品の海外販売額（県サポート実績）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 1032 1410 1189"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>290,491</td> <td>475,073</td> <td>465,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>海外でのフェア・商談会等開催回数 令和3年度実績：25回 令和4年度実績：31回 令和5年度実績：24回</p> <p>サイトアクセス数 令和3年度実績：931,187PV 令和4年度実績：845,600PV 令和5年度実績：1,159,934PV</p> <p>香川県産オリーブ関連商品認証商品数 認証商品数：267品（81者）</p> <p>応募数：103品（令和4年度111品） 部門数：4部門 受賞数：知事賞4品、優秀賞4品</p>	基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	2,004,239	2,084,116	2,364,000	基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	290,491	475,073	465,000
基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
2,004,239	2,084,116	2,364,000											
基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
290,491	475,073	465,000											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>「かがわの食」Happy プロジェクト事業（7-5-6）</p> <p>1. 趣旨・概要 食をテーマとしたイベントやフェアの開催、食のアンテナショップなどによる情報発信等を通じて、県民や観光客に対して、県産品の認知度向上と販売促進を図った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 観光客「かがわの食」プロモーション事業 (5,720 千円) 県内の飲食店と連携し、オリーブ食材や地魚等を使った各店お薦めメニューを提供するレストランフェアを開催するとともに、大手旅行サイト (OTA) と連携したプロモーションを実施し、利用促進を図った。</p> <p>(2) 県民「かがわの食」プロモーション事業 (27,246 千円)</p> <p>①さぬきマルシェ事業 県産食材や加工品の生産者が消費者に対面で販売するマルシェ (欧風市場) の開催を支援し、魅力ある香川の「食」の情報発信を行った。</p> <p>②うまいもん出前講座事業 オリーブやオリーブ牛などの品目ごとに、生産者や販売業者等で構成される「うまいもん広め隊」を9隊結成し、小中高等学校、特別支援学校への出前講座を通じた県産食材のPRを行った。</p> <p>③レストラン・飲食店連携事業 県産食材を使用した幅広い料理を提供する情報発信力の高いレストラン「さぬきダイニング」を活用した情報発信を行った。</p> <p>④情報発信事業 県内のマスメディア等と連携し、県産食材の魅力や食の事業等の情報発信を行うことにより、県産品の認知度向上と販路拡大を図った。</p> <p>⑤食事業連携事業 業界団体と連携し、「年明けうどん」の普及に向けたPRを行うとともに、民間団体等が行う商品開発や販売手法等を活用して、香川の食を広くPRした。</p> <p>⑥民間事業者連携事業 県内の飲食店や量販店等と連携し、県産食材を活用した商品を開発し販売することにより、県産食材の認知度向上と消費拡大を図った。</p>	<p>3. 指標 県産品の認知度 (重点産品) (%)</p> <table border="1" data-bbox="943 315 1401 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R4)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24.4</td> <td>28.1</td> <td>28.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和5年9月15日～令和6年1月15日 参加飲食店：県内の飲食店延べ224店</p> <p>開催実績：12回 出店数：延べ588店(49店/回) 来場者数：70,175人(5,848人/回)</p> <p>講座開催数：28校28回実施</p> <p>「さぬきダイニング」：28店舗</p> <p>年明けうどん提供店：132店 スタンプラリー参加店：108店 給食用メニュー提供校：210校(小・中)</p> <p>ちまき・かしわ餅販売数：9,139個 恵方巻・ロール販売数：4,901本 月見だんご販売数：7,452個</p>	基準値 (R2)	実績値 (R4)	目標値 (R7)	24.4	28.1	28.8
基準値 (R2)	実績値 (R4)	目標値 (R7)					
24.4	28.1	28.8					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>伝統的工芸品等販路拡大事業（7-5-5）</p> <p>1. 趣旨・概要 地場産品・伝統的工芸品等の関係団体と緊密に連携し、首都圏などの大消費地や海外市場をターゲットに、様々なプロモーションによる積極的な情報発信を展開するとともに、販路拡大に取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 小売店対策（11,649千円） 地場産品・伝統的工芸品の認知度向上及び販路拡大を図るため、常時取引が可能で、情報発信力に優れたセレクトショップ等と連携し、関西圏や首都圏店舗での展示販売やオンラインショップでのフェアを開催したほか、フェア終了後の継続販売につなげた。</p> <p>(2) 新商流確保対策（1,250千円） 香川の「BONSAI」ブランディング事業で、南フランスを訪問した際に、地元園芸店で意見交換、商談を実施し、今後の商流拡大につなげた。</p> <p>(3) 香川の「BONSAI」ブランディング事業（3,118千円） 南フランスにおいて、行政機関への表敬訪問をはじめ、5つ星ホテルで富裕層向けプロモーションイベントや地元園芸店でのデモンストレーションなどにより、富裕層と一般消費者それぞれに対し、高松盆栽の魅力を強く発信し、現地の販売店や、イベント会場のホテル等との協力関係を築くことができた。</p>	<p>3. 指標 県産品の国内販売額（県サポート実績）（再掲）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="941 347 1412 515"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,004,239</td> <td>2,084,116</td> <td>2,364,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>県産品の海外販売額（県サポート実績）（再掲）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="941 627 1412 795"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>290,491</td> <td>475,073</td> <td>465,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>首都圏店舗での「香川県フェア」の開催 開催箇所：2か所 開催日数：延べ96日 出展事業者数：延べ44事業者</p> <p>オンラインショップでの「香川県フェア」の開催 開催箇所：1か所 開催期間：11月～3月 出展事業者数：9事業者</p>	基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	2,004,239	2,084,116	2,364,000	基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	290,491	475,073	465,000
基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
2,004,239	2,084,116	2,364,000											
基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
290,491	475,073	465,000											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>全国年明けうどん大会開催事業（7-5-7）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>「年明けうどん」のより一層の普及と、香川を代表する「食」であるうどんを切り口に、本県のブランド力の向上を図るため、全国のご当地うどんを集めたうどんイベントを開催した。10回目の開催となった令和5年度は、コロナ禍前までの開催方法（事前予約・入替制なし）に戻して開催した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 全国年明けうどん大会開催事業（31,966千円）</p> <p>北海道から佐賀県までの15道府県と台湾から20店舗のうどん店が出展し、ご当地うどん・年明けうどんが販売された。10周年を記念し、新たに小展示場も活用して、うどんに係るワークショップや県産品の物販を行ったほか、高校生が考案した「年明けうどん」を会場で提供するなど、「年明けうどん」を全国に向けて発信した。</p>	<p>開催実績：</p> <p>令和5年12月2日（土）～3日（日）</p> <p>延べ来場者数</p> <p>令和3年度実績：5,913人</p> <p>令和4年度実績：5,985人</p> <p>令和5年度実績：31,300人</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>香川県産品アンテナショップ機能強化事業（7-5-8）</p> <p>1. 趣旨・概要 「かがわ物産館 栗林庵」、「香川・愛媛せとうち旬彩館」を拠点に、県産品の効果的な情報発信や魅力ある県産品の掘り起こし、消費者の反応のフィードバック等による売れる商品づくりの支援等を通じて、県産品のブランド化と県内外へのより一層の販路拡大を図った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 香川県産品アンテナショップ機能強化事業 (13,744千円) 栗林庵において県産品のフェアや各種イベントを開催したほか、県内事業者が栗林庵で実施するワークショップを支援することにより、県産品の認知度向上と販路拡大を図った。 また旬彩館において、県産品の消費喚起「売れる」県産品の掘り起こしや商品改良アドバイスを行ったほか、イベントコーナーでのテストマーケティングを実施する県内事業者への支援を行った。</p>	<p>3. 指標 アンテナショップの販売額（物販） (千円)</p> <table border="1" data-bbox="943 353 1401 510"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>420,693</td> <td>482,942</td> <td>452,076</td> </tr> </tbody> </table> <p>栗林庵店舗販売額 令和3年度実績：127,907千円 令和4年度実績：257,002千円 令和5年度実績：302,947千円</p> <p>栗林庵オンラインショップ販売額 令和3年度実績：19,373千円 令和4年度実績：26,836千円 令和5年度実績：13,839千円</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	420,693	482,942	452,076
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)					
420,693	482,942	452,076					
<p>東京アンテナショップ運営事業（7-5-9）</p> <p>1. 趣旨・概要 愛媛県と共同設置の東京アンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」を拠点に、首都圏における県産品のイメージアップや販路拡大、観光情報の発信を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 店舗賃借費（43,695千円） 所在地：東京都港区新橋二丁目19-10 新橋マリビル1・2階 493.10㎡</p> <p>(2) 管理費等（6,792千円） 両県で組織する運営協議会により、管理運営を行った。 また、首都圏に開設しているアンテナショップが連携して行うイベントへの参加を通じて、より一層の認知度向上を図った。</p>	<p>3. 指標 アンテナショップの販売額（物販） (再掲) (千円)</p> <table border="1" data-bbox="943 1310 1401 1467"> <thead> <tr> <th>基準値 (R4)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>420,693</td> <td>482,942</td> <td>452,076</td> </tr> </tbody> </table> <p>せとうち旬彩館販売額 令和3年度実績：108,262千円 令和4年度実績：136,855千円 令和5年度実績：166,156千円</p>	基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	420,693	482,942	452,076
基準値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R7)					
420,693	482,942	452,076					